

(別紙)

## 県立広島病院電気・空調・ボイラー等設備保守管理及び運転業務仕様書

### 1 目的

病院業務を円滑に運営するため、県立広島病院における設備等の点検及び保守・監視等の各業務を合理的かつ効率的に運営し、常に安全かつ最良の状態を保てるよう故障の予防に努め、万一異常を発見又は予測した場合は、適切な処理を行うことを目的とする。

### 2 共通事項

- (1) 業務遂行に際して、関係法規を遵守すること。
- (2) 本業務に関する仕様は、4(6)及び(7)の業務を除き「建築保全業務共通仕様書令和5年度版(国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修)」(以下「共通仕様書」という。)及び別紙「特記仕様書」を適用する。
- (3) 保守管理業務は、この仕様書に定めるもののほか、施設管理担当者との協議により実施するものとする。
- (4) 受注者は、業務を総括するため従事者の中から現場責任者を選任し、保全業務の総括及び指揮監督その他一切の事項を処理するものとし、現場責任者は院内設備等の改善等に対し進言できるものとする。
- (5) 受注者は、電気・ボイラー・消防等法令上必要とする事項について有資格者を常駐配置しなければならない。
- (6) 発注者の都合、関係する設備等の点検及び事故等により、施設管理担当者が必要と認めた場合は、施設管理担当者が指定する場所へ人員を配置すること。
- (7) 従事者の服装は統一し、清潔なものとし、名札を付けるなど見分けを容易にすること。
- (8) 発注者及び受注者の管理諸経費等の負担区分は次のとおりとする。
  - ・ 発注者負担：従事者控室・設備に付属する工具・機械類・管理上必要とされる光熱水費・消耗品(蛍光灯類・電球・感知器・油類)
  - ・ 受注者負担：作業衣・事務用品・点検等業務を行うのに必要な工具・計測機器等(設備機器に付属して設置しているものを除く)
- (9) 月次点検・年次点検・精密点検・工事期間中の点検・その他臨時点検は、本契約の委託範囲とする。また、発注者の都合により点検日の変更が生じたとしても委託金額の変更は行わないものとする。
- (10) 業務中は、建物及びその他の物を汚損又は破損しないように十分注意し、作業に当たること。
- (11) 受注者の過失により発注者又は、第三者に損害を与えたときは、その賠償の責めを負うものとし、その賠償責任に対し、受注者が請負業者賠償責任保険等に参加すること。
- (12) 受注者は、業務遂行に際し、常にコスト低減について検討を行い、迅速に発注者に提案すること。
- (13) 官公庁等の諸届は、受注者が施設管理担当者の指示により行う。なお、これに要する費用は受注者の負担とする。
- (14) 事故対応マニュアルを含んだ作業手順書を業務開始までに作成し、施設管理担当者の承諾を得ること。

### 3 対象設備

対象設備は、県立広島病院の建築設備とする。

### 4 業務内容

各業務は次のとおりとする。

(1) 建築設備運転・監視業務

「共通仕様書」及び別紙「県立広島病院建築設備運転・監視業務特記仕様書」による。

(2) 電気設備保全業務

「共通仕様書」・別紙「県立広島病院電気設備保全業務特記仕様書」及び「県立広島病院電気設備保安管理業務仕様書」による。

(3) 空気調和設備保守点検業務

「共通仕様書」及び別紙「県立広島病院空気調和設備保守点検業務特記仕様書」による。

(4) 給水設備保守点検業務

「共通仕様書」及び別紙「県立広島病院給水設備保守点検業務特記仕様書」による。

(5) 消防設備保守点検業務

「共通仕様書」及び別紙「県立広島病院消防用設備等保守点検業務特記仕様書」による。

(6) 消毒・滅菌業務

別紙「県立広島病院消毒滅菌作業業務仕様書」による。

(E O G 乾燥燻蒸装置による消毒及び日常点検業務)

(7) 営繕業務（製作・修理・整備・補修・塗装等作業）

別記仕様による。

ア 施設における内装・建具・シール打程度の簡易な雨漏り対応及び備品類の製作・修理・整備・補修・塗装作業等

対応不可能な作業内容については、施設管理担当者に申し出るものとする。

イ 管理日誌の作成及び記録

(8) 建築物の定期点検

建築基準法第 12 条第 1 項の規定による建築物の定期点検及び調査票の作成

竣工後、外壁改修後又は全面打診を実施した後 10 年を超え、最初に実施する定期調査等  
に実施する全面打診等の確認は対象外

(9) 建築設備（昇降機を除く。）の定期点検

建築基準法第 12 条第 3 項の規定による昇降機以外の建築設備（非常用照明・排煙設備・換気設備等）の定期点検及び検査結果票の作成

(10) 防火設備の定期点検

建築基準法第 12 条第 3 項の規定による防火設備（防火戸・防火シャッター）の定期点検  
及び検査結果票の作成

(11) 防火対象物点検

消防法第 8 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づく点検及び報告書の作成

(12) 防災管理点検

消防法第 36 条の規定に基づく点検及び報告書の作成

(13) エネルギー管理者の選任及び職務

エネルギーの使用の合理化に関する法律第 11 条第 1 項の規定によるエネルギー管理者の  
選任及びエネルギー管理者の職務

(14) 「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（以下『フロン排出抑制法』という。）」による定期点検

フロン排出抑制法の規定により次の点検を行い、点検終了後指定する期日までに次の書類を提出する。

ア 点検 定期点検・簡易点検・第一種特定製品定期点検

イ 提出書類 点検記録簿

ウ 提出期限 点検終了後30日まで

## 5 緊急時の対応

受注者は、突発的故障、事故及び天災等が発生したときは、直ちに適切な措置をとるとともに、施設管理者に報告し、その指示に従わなければならない。

## 6 業務引継ぎ

受注者は業務に支障をきたさないよう、業務内容・点検及び保守の記録・修理の記録・故障及び不具合等の業務に関する事項について、前任の受注者から十分に引き継ぎを受けること。また、受注者の変更がある場合は、後任の受注者が業務に支障をきたさないよう、前段の業務に関する事項について後任の受注者へ十分に引き継ぎを行うこと。なお、これに要する費用は、後任の受注者の負担とする。

## 7 建物内施設等の利用

当該業務を実施するため、中央監視室を利用することができる。

## 8 駐車場の利用

施設内の駐車場は利用できない。

(ただし、作業上止むを得ず駐車する必要がある場合は、別途協議による。)

建物概要

建 物 名 称	階 数	延べ面積 m <sup>2</sup>
中央棟	地下 2 階、地上 8 階	36,137
南棟（南・接続棟）	地下 1 階、地上 7 階	10,446
東 棟	地下 1 階、地上 3 階	6,688
管理棟	地上 5 階	2,847
北 棟	地下 1 階、地上 5 階	4,427
新東棟	地下 1 階、地上 3 階	4,088
第 2 清風寮	地上 3 階	637
県立広島病院 宇品御幸公舎	地上 6 階	2,654
保育所	地上 2 階	339
感染症診察室	屋外 1 階	64

別記仕様

## 製作・修理・整備・補修・塗装等作業内容

＊車椅子定期点検(6ヵ月ごと)・軽微な施設修繕業務・医療機器以外の軽微な修理及び補修を行う。

＊院内施設・設備管理業務補助

(例示)

項 目	内 容	備 考
点検・保守	給排水管の詰まり等の解消	
	機器等への注油	
	マニホールドの巡回計測	
	授乳室電気温水器の給湯ブロー	週1回実施
修理	電気機器等の修理	備品等の緊急修理対応を含む。
	まがり補正等の簡単な補修	
移動・廃棄	家具・医療機器等の移動	院内廃棄場所への移動を含む。
	放置自転車の廃棄作業	放置自転車の収集及び移動・記録簿の作成
設置・取付・作成	カーテンレールの取付け	
	病室のカーテン交換	原則、夜間及び土日祝日に実施
	木製の棚・箱等の製作	
溶接修繕	簡易なもの	
公舎関係	公舎の退去検査立会い 公舎の簡易な修繕(その他別途協議)	宇品御幸公舎・第2清風寮
その他	蛍光灯安定器の取替え	突発的なもの
	パソコンセット等	